

## 町政懇談会の記録

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
1 宗意原	R7. 12. 2	07高齢者	社会保険料口座引き落とし	社会保険料について、年金からではなく、妻の分も含めて、自分の口座から引き落としてほしい。平成21年の厚労省の通知でもできるようになっていると思う。	保険課	日頃から、保険料の制度に関心を寄せていただきありがとうございます。 御指摘のありました社会保険料のうち、介護保険料については、法律の定めによって特別徴収（年金天引き）が優先され被保険者からの申出による口座振替への変更はできないこととなっております。 後期高齢者医療の保険料については、被保険者からの申出により、口座引落しで妻の分も夫の口座から引き落とすことが可能です。 それぞれの制度で対応が異なることにつきまして御不便をお掛けいたしますが、御理解の程よろしくお願ひいたします。
2 宗意原	R7. 12. 2	02道路・交通・建物	カーブミラーの設置等	県道沿いのファミリーマートに抜ける南北の道路ができるたが、南進すると左側の歩道が見えない。カーブミラーは県道沿いにできたが、それでも見えないので安全が確保できない。 また、子どもたちも横の列になって、歩いたり、自転車にのっていて危ない。	危機管理課	貴重な御意見をありがとうございます。 今年度の地区要望として、ミラーの増設が要望されておりましたが、令和7年9月1日付の回答文書で、「反射鏡の角度調整を行い、死角を軽減することとし、今年度の増設は見送りである」旨、地区には回答しております。 なお、角度調整により死角軽減を図っておりますが、問題が解消されていないというお声をいただいておりますので、来年度の地区要望として提出していただき、対応してまいりたいと考えております。
3 宗意原	R7. 12. 2	02道路・交通・建物	端の設置	56号線の交通渋滞がひどく、松山に行くのに40分ぐらいかかる。昨年もお願ひしたが、道路をつくって、橋をつくつてルートを確保してほしい。大間からクリーンセンターに抜ける自転車道があると思うので、そこを大きな橋にできればよいと思う。	まちづくり課	町と松山市を往来する際の主要なルートとして、出合大橋や中川原橋をはじめ、重信川には4本の橋が利用されていますが、ピーク時間帯には、いずれの橋においても渋滞が発生している状況であり、渋滞対策は町の課題として認識しております。 渋滞の要因につきましては、松前町内の交通だけでなく、松山市方面との広域的な交通の流れも関係しております、「松山との間で橋がもう一つ必要ではないか」といった点も含め、広域的な道路ネットワークの在り方として、国や県及び近隣市町と連携しながら検討していくべきと考えております。 今後も、関係機関と協議を行いながら、渋滞緩和に向けた効果的な対策について、検討してまいります。
4 宗意原	R7. 12. 2	12その他	アリーナの運営	アリーナについては、高松にもあるし、運営していくのが難しいと思う。維持管理費がかかるので、町で建てない方がいいと思う。	財政課	御指摘のとおり町の予算規模では公設は困難であると考えています。そのため、民間による投資を前提として、開発許可など可能な範囲での支援を行う方針です。

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
5 宗意原	R7. 12. 2	07高齢者	今年度の健康ポイント	まっさき健康ポイントについて、昨年は5,000円だったが、今年は3,000円が最高になっている。昨年並みの内容に戻してほしい。	健康課	まっさき健康ポイント事業に参加していただき、誠にありがとうございます。この事業は、町民の皆様の健康増進を目的としております。継続して参加していただけるよう、利用者に対してアンケートを実施し、可能なところから改善を図っているところです。本年度は、事業の内容や参加者数、そして全体のバランスを踏まえ、より多くの町民の皆様が参加しやすくなるよう、上限額を3,000円に設定するとともに、歩数の少ない方でも参加できるようにいたしました。今後もより多くの町民の皆様に利用していただき、健康増進が図れるよう事業の改善に取り組みたいと考えていますので、御理解と御協力をよろしくお願ひいたします。
6 宗意原	R7. 12. 2	02道路・交通・建物	役場駐車場	役場の駐車場について、出口から入ってくる人が多い。また、出口と入口の間のブロックが3段積みになっていて、プリウスなど座席の位置が低い車だと、駐車場に入るときや出るときに見えづらく危ない。	財政課	庁舎前駐車場につきましては、昨年度の改修工事の際、利用者の方が誤って出口と入口を取り違えないよう、付近の植栽花壇（3段積みのブロック）に、建植看板を設置し、注意喚起を図っているところです。看板についても、出口側は赤系統、入口側は黒系統とし、視認性の向上に努めています。しかしながら、誤って出口側から侵入されるケースも見受けられますので、より気づきやすい表示方法について検討してまいります。また、植栽花壇が車高の低い車では視界を遮るとの御意見につきましては、整備にあたっては、車高の低い車両からの見え方も確認した上で、現在の高さとしているところでございます。花壇そのものの高さや位置については、当面、大きな変更を予定しておりませんが、植栽の剪定方法の工夫など、可能な範囲で視認性の向上に努め、安全に御利用いただけるよう改善に取り組んでまいります。
7 宗意原	R7. 12. 2	02道路・交通・建物	右折信号設置要望	松前町役場入口交差点について、県道西側から右折する際の信号の時間が短く、右折渋滞が起こる。右折信号をもうけられないか。または、停止線ぎりぎりまで行ってない車が多くて右折できないので、停止線までの道路をカラー化するなど対策できないか。	危機管理課	貴重な御意見をありがとうございます。信号機等の対応に関しては、警察の管轄になりますが、県道へのカラー舗装等の対応に含めて、伊予警察署及び県道管理者（県）へ要望としてお伝えします。
8 宗意原	R7. 12. 2	02道路・交通・建物	信号感知システム改善	出合大橋北交差点の信号について、土手から松前へはたくさん車がぬけられるが、松前から土手にはあまり車が抜けられない。感知システムが悪いのではないか。	危機管理課	貴重な御意見をありがとうございます。信号機の対応に関しては、警察の管理になりますので、御指摘内容に関して、伊予警察署を通じて、お伝えします。

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
9 宗意原	R7. 12. 2	03水道	下水道接続の メリット啓発	下水道は従来から住んでいる人の接続率が悪い。メリットを感じていないのではないか。接続してもらうような工夫をする必要がある。	上下水道課	御指摘のとおり、下水道への切り替えができるていない御家庭については、現在お使いの浄化槽や汲み取り式で「特に不便を感じていない」「工事費が心配」といった理由から、下水道のメリットが十分に伝わっていないことが大きな要因となっています。 そこで、年に2回、3月と9月に広報まさきで下水道への切り替え等を啓発するほかに、下水道工事の際、各家庭に職員が訪問し、下水道への接続を依頼しています。 町としては、住民の皆様が無理なく接続でき、メリットを実感していただけるよう、引き続き工夫と周知に努めてまいります。
10 宗意原	R7. 12. 2	03水道	下水道の定期 点検	下水道で定期的に補修点検をしてほしい。陥没事故がこわいので。	上下水道課	陥没事故は、老朽化や漏水などが原因で発生することがあります。町では、下水道管やマンホールなどの施設について、法令や技術基準に基づき、定期的な点検・調査を実施し、必要に応じて補修・更新工事も行っています。 御心配の声を受け、さらに点検体制の強化や、老朽化状況の把握・計画的な修繕を進め、安全・安心な下水道の維持管理に努めてまいります。
11 宗意原	R7. 12. 2	04環境	土川のごみ	いづみ電気の点滅からはいったところの土川に歩道ができた。川の掃除をするのに、ごみを歩道の上にあげるがすぐ取ってくれればいいのに、2~3日後に回収に来る。通学路なので、子どもがけつったり、ごみが散乱したりする。	まちづくり課	土川の清掃につきましては、年に2回、日曜日に北黒田地区の皆様に清掃を実施していました。町では週明けにごみの回収を行っております。 しかしながら、回収業務を委託している業者の作業予定の調整が必要となるため、回収が火曜日以降にずれ込む場合があり、皆様に御迷惑と御心配をおかけしており申し訳ありません。 これらを解決するため、清掃日を早めに町へ御連絡いただくよう御協力いただくことで、業者との事前調整に十分な時間を確保し、可能な限り清掃翌日に回収作業を行えるよう調整できればと考えております。 町といたしましても、児童の安全確保やごみ散乱防止の観点を踏まえ、できる限り円滑な回収体制の構築に努めてまいりますので、引き続き御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。
12 宗意原	R7. 12. 2	03水道	下水道未接続 世帯への補助	下水道はつなぐだけでもすごいお金がかかる。すでに浄化槽につないでいるので、それをつぶすのにもお金がかかる。	上下水道課	御指摘のとおり、室内排水設備の工事や既存浄化槽の撤去をする場合には、一定の費用負担が生じます。こうした負担が大きいと感じられる住民の方がいらっしゃることは、町としても重要な課題と認識しております。 このことから、町では、排水設備工事融資あっせん制度により、町が指定する金融機関の借入額に対し、利子を負担しています。ぜひ、お気軽に上下水道課まで御連絡ください。
13 宗意原	R7. 12. 2	02道路・交 通・建物	宗意箱住宅周 辺の道路環境	宗意箱住宅のところから、なかむら歯科まで道路を抜く計画が大分前にあった。いまどうなっているのか。	まちづくり課	御指摘のありました件については、令和4年3月の町議会定例会において、「宗意原交差点から宗意箱住宅を越え、北黒田のなかむら歯科へ通じる道路の予備設計を行っており、宗意箱住宅の建て替えも含め、この地域の道路環境を改善し住民の利便性の向上を図るため計画をしている。」と回答しています。 現在、町営住宅の再編整備に関する基本構想の策定を取り組んでおり、来年度を含めた2年間の計画で進めています。この中で、宗意箱住宅をはじめとする町営住宅の建て替えや用途廃止等の方針を定めることとしています。 その決定を踏まえ、将来の宗意箱住宅再編整備と合わせて道路を整備することで、限られた土地を有効に活用し、地域の利便性向上を図るとともに、住民の皆様の生活環境の改善を目指してまいります。

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
14 宗意原	R7. 12. 2	02道路・交通・建物	宗意原集会所の移設	上記の町営住宅再編にあわせて、宗意原集会所が古いので、宗意箱住宅にある町有地の空き地に移転できたらいい。一度、まちづくり課に話にいったことがあるが、また再編の時に話しましょうといわれた。	まちづくり課 町民課	御指摘のありました件については、宗意箱住宅再編整備の結果、余剰地が生じた場合、町有地から払い下げるなど、その有効活用の可能性について検討してまいります。 また、集会所の建築については、認可地縁団体の登録、大字の要望される集会所の規模感や構造、大字の財源、既存の集会所の解体等、事前に確認したいことがありますので、一度、町民課に御相談していただきたいと思います。
15 宗意原	R7. 12. 2	07高齢者	高齢者サロンでの江川団地集会所利用	サロンで、総合福祉センターの2階会議室を使っているが遠い。10年前、江川団地の集会所を使わせてくれといつたら、条例の制限があるといわれた。1か月に1回ぐらいの利用だがなんとかならないか。	まちづくり課	江川団地の集会所は、公営住宅法に基づき、入居者の共同の福祉を目的とした施設として設計・運営されています。そのため、入居者以外の方による使用は想定されておらず、原則として入居者のための用途に限られています。 このため、入居者以外が集まる高齢者サロンの目的で施設を利用する場合には、施設の目的外の使用となり、現在の条例では対応できません。 今後については、サロンでの利用も含めた、江川団地の集会所を他の用途でも使いたいという住民からの声の高まりに応じて、条例の改正を検討してまいります。 なお、江川団地の集会所は冷暖房やバリアフリー化が整っておらず、通年でのサロン利用は、快適に利用していただくには適していない可能性がありますので、西公民館等の御利用を御検討いただければと思います。
16 宗意原	R7. 12. 2	02道路・交通・建物	スピード抑制	宗意原交差点から生コンに行く道で、ミキサー車が飛ばして、家がゆれて怖い。	危機管理課	地域の皆様が気持ちよく安心して暮らせる環境づくりに向け、該当する関係会社を確認の上、伊予警察署含めて注意喚起・指導等をしていきたいと考えております。
17 宗意原	R7. 12. 2	02道路・交通・建物	自転車法改正の周知	自転車の法改正が来年ある。小学生、中学生、高校生もかかわってくるが、内容が不明な部分が多い。歩道を自由に走っていた自転車が、車道にいくようになる。だが、逆に危険かもしれない。啓発・周知の目的で、3公民館で講演してもらえないか。 危険な道は、安全な道になるような検討もしてほしい。	危機管理課 まちづくり課	令和8年4月1日から、道路交通法が改正されますが、16歳以上の自転車の運転者が、交通反則通告制度（いわゆる「青切符」）の対象となります。 そのため、今年度（実施済み）及び来年度にかけて、伊予高等学校の文化祭に合わせて、伊予警察署と合同で交通安全の啓発・周知活動を予定しております。 また、交通安全保護者等の会、交通安全に関するイベント・HP等で啓発・周知を行っております。 個別の講演等の御依頼に関しては、交通安全協会の活動によりすでに行っていますが、今回、法改正に関わる内容の講演要望があったことをお伝えします。  自転車の走行環境につきましては、現在、計画策定予定の「自転車ネットワーク計画」や「自転車活用推進計画」の中で、危険箇所の把握や改善の必要性を検討するとともに、道路整備の際には、路肩の拡幅や走行位置の明示など、自転車が安全に走行できる道路環境の整備を進めていく考えです。 今後とも、国の動向を注視し、地域の皆様から寄せられる御意見も踏まえ、安全で安心な交通環境の確保に努めてまいります。

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨
						(※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
18 宗意原	R7.12.2	02道路・交通・建物	横断歩道の街灯	エミフルのオーバーブリッジから松前公園につきあたる三叉路にある横断歩道が暗くてみえづらい。 フィッタの駐車場と立体駐車場を結ぶ横断歩道も同じである。	まちづくり課	当該横断歩道につきましては、現地において、時間帯を変えての明るさや視認性の状況を確認いたしました。 その結果、商業施設の照明が点灯している時間帯はもとより、照明の一部が消灯している夜間においても、横断歩道の視認性に大きな問題はないと考えます。 また、フィッタ駐車場と立体駐車場を結ぶ横断歩道につきましても、駐車場入口の看板や駐車場内の照明により、上記と同様に、視認性に問題はないと考えます。 今回の現地確認におきましては、特に危険な状況は確認されませんでしたが、今後とも現地の状況や利用実態を注視し、必要に応じて適切な安全対策の検討を行ってまいります。